

# 平成 29 年度 事業報告

## 事務局

### 1) 会議の開催

- (1) 代議員総会 1回
- (2) 代議員総会報告 1回
- (3) 理事会 3回
- (4) 地方会代表者会議 1回
- (5) 東洋療法研修試験財団評議員会・生涯研修検討委員会・作業部会への参画
- (6) あはき等法推進協議会への参画
- (7) 国民医療推進協議会への参画

### 2) 事務処理及び管理

- (1) 葵税理士法人との決算処理作業
- (2) 法人業務及び会計に係る報告書の提出
- (3) 関係省庁・関係学会等に対する各種要望書の提出と要望活動の実施
- (4) 各支部から提出された平成 28 年度事業報告・決算報告等の整理・管理
- (5) 諸会議に係る企画立案と文書作成
- (6) 大崎駅西口前再開発に伴うマンション管理会議への参加

## 2、組織局

- 1) 会員登録（入会・退会）
- 2) 会員登録事項変更届の受理及び処理
- 3) 会友・休会申請書受理
- 4) 平成 29 年度 役員名簿作製・管理
- 5) ダイレクトメールの管理・修正・処理

## 3、情報管理局

### 1) 情報管理業務

- (1) ホスティングサービス〈業務委託〉  
運用・及びシステム開発 会員管理システム・財務処理システム
- (2) 会費管理システム 構築・運用  
会員管理クラウド・財務会計クラウドシステムの管理・運用
- (3) メール配信業務  
理事・地方会・支部連絡用アドレス管理
- (4) 各種証書作成（技能認定登録制度・技能講習会修了証など）
- (5) 財務関連業務・予算・決算 資料提供
- (6) 会費納入状況調査

(7) 会費納入規程整備

各システムの安定的な運用のため、システム改編を模索したが、経費算出が難しいため断念した。

2) ホームページ管理業務

- (1) デザイン・コンテンツの整備・運用
- (2) データライブラリの整備・拡充
- (3) リンク集整備（各県支部・公共機関・関連情報等）
- (4) 技能認定登録者名簿の掲載（四半期ごとに掲載）
- (5) 会員専用談話室管理（参加者管理・投稿管理）
- (6) 協会広報掲載（PDF）

#### 4、保険局活動報告

4月26日 厚生労働省（保険局医療課・老健局老人保健課及び振興課）に出向き、診療報酬・介護報酬改定の要望

6月20日 日本臨床整形外科学会の理事長と面会し、本協会が行っている要望活動への理解と協力を依頼

11月22日 老健局振興課へ出向き、個別機能訓練7職種で、加算算定上の格差が生じないように要望

12月下旬 保険局への専従・常勤配置についての確認依頼

1・2月 社保審一介護給付費分科会（H30年1月26日）

中央社会保険医療協議会 総会（第389回）H30年2月7日

改定案答申の情報確認

診療報酬で会員からの問い合わせ・情報提供

- リハビリテーション総合計画評価料について
- 地域包括ケア病棟入院料について
- 介護報酬下での要員について

#### 5、学術局

（全般）

- 1) 第66回日本理学療法学会を平成29年5月20日（土）・21日（日）大阪府吹田市千里ライフサイエンスセンターにおいて開催した。
- 2) 第67回日本理学療法学会準備委員との打ち合わせ（5/21）、大阪府吹田市
- 3) 第25回運動療法技能講習会に係る認定試験問題合否判定会議開催（2/17）協会事務所

（教育部）

- 1) 第40回理学療法指導者講習会講師への挨拶、打ち合わせ（7/19）新潟市
- 2) 第40回理学療法指導者講習会準備会開催（7/23）千葉市
- 3) 第40回理学療法指導者講習会を10月29日（日）千葉市文化センターにて

開催した。受講者 36 名

4) 第 40 回理学療法指導者講習会 DVD 発送 (12/18)

(研究)

学術研究資料の収集

## 6、理療出版部

1) 原稿依頼、収集、校正の編集業務

2) 理療発行

Vol 47 No.1 (181 号) 1,900 部

Vol 47 No.2 (182 号) 1,900 部

Vol 47 No.3 (183 号) 1,900 部

Vol 47 No.4 (184 号) 1,900 部

## 7、特殊出版部

1 理療「音声対応 CD」 №181 号 72 部  
理療「音声対応 CD」 №182 号 73 部  
理療「音声対応 CD」 №183 号 73 部  
理療「音声対応 CD」 №184 号 発行予定

2 理療「デイジー図書」 №181 号  
理療「デイジー図書」 №182 号  
理療「デイジー図書」 №183 号  
理療「デイジー図書」 №184 号

3 広報「CD 版」 №229 号 47 部  
広報「CD 版」 №230 号 47 部  
広報「CD 版」 №231 号 発行予定

4 広報「デイジー」 №229 号 33 部  
広報「デイジー」 №230 号 34 部  
広報「デイジー」 №231 号 発行予定

## 8. 広報局

1) 広報 229 号掲載原稿の検討と編集作業日程の資料を送付。(6 月 12 日)  
2) 広報 229 号の編集委員校正作業後、発行 (7 月 17 日)  
3) 広報 230 号に向けて編集委員に作業日程、掲載原稿(案)・前年度資料送付  
(10 月 15 日)

☆ 原稿作成者との連絡調整(各部局、第 66 回日本理学療法学会担当者、  
第 67 回日本理学療法学会担当者等)

4) 広報 230 号の編集委員校正作業を経て発行 (12 月 25 日)  
5) 広報 231 号の発行に向けての編集作業中

- 6) 地方学会の案内掲載 229号(東北地方会、中部地方会、中国・四国地方会)
- 7) 大圏社(印刷業者)と広報作製に関する連絡調整
- 8) デイジー横浜からの協力依頼に対応(メール 229号4回・230号7回)

## 9、財務局

### 1) 会費納入状況 平成30年2月2日現在

会費納入対象者 1,668名 納入者 1,520名 未納者 166名  
過年度会費未納者 25年度 33名 26年度 43名 27年度 62名  
28年度 106名

### 2) 財務業務

- (1) 葵税理士法人との財務作業。
- (2) 平成29年度の財務処理は、第3四半期まで終了した。
- (3) 会費未納に対する請求を、今年度未納者、過年度(平成25・26・27・28年度)未納者に1回行った。また、地方会・支部の協力で直接声掛けを行った。
- (4) 平成30年度の予算編成をした。

## 10、統計・組織充実部

### 1) 会員実態調査の活用

- (1) 平成28年度に実施した会員実態調査を診療報酬・介護報酬の同時改定に向けた協会の行う要望活動に活用した。
- (2) 調査結果の分析・評価を行い、協会活動への反映を図った。  
(広報第230号参照)

### 2). 統計について

養成校に対する就職状況等の調査を実施した。(平成30年3月末集約)

### 3) 組織充実について

- (1) 関係地方会の概況を把握し、組織活動の維持充実を図った。
- (2) 関係地方会からの組織充実に関する意見等の集約を図った。
  - ・会員は、逡減傾向にある。
  - ・役員のなり手がなく、世代交代ができていない。
  - ・研修会は、地方会単位での開催が、多くなってきている。
- (3) 技能講習会の地域受講に関する検討の推進を図った。
  - ・養成校のカリキュラム変更や現行の技能認定登録者の評価に対する影響等について検討した。
- (4) 会員実態調査の分析・評価をもとに、次世代役員の育成及びリハビリテーションに従事するマッサージ師・柔道整復師等の今後の方向性について検討を行った。
  - ・地方の組織活動の再生には、中心となる役員の世代交代が必要であるが、進んでいない実態がある。

#### 11、運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 関東甲信越地方会、近畿地方会の2会場で開催。
- 2) 視聴覚教材の補完及び整理
- 3) 第25回 技能認定試験の実施。
- 4) カリキュラムの検討と情報収集。

#### 12、技能認定登録制度委員会

- 1) 平成28年度 単位取得講習会報告書の審査及び承認単位通知書の発行。
- 2) 技能認定登録及び技能認定登録更新（再更新を含む）等の遂行。
- 3) 登録手帳を新規作製し、平成30年1月より使用した。
- 4) 学会・講習会開催案内のホームページ掲載。

#### 13、表彰選考委員会

- 1) 協会創立70周年・法人認可55周年記念式典に向け、各支部・地方会より厚生労働大臣表彰・協会表彰（高木賞・後藤賞・功績賞・功労賞）受賞者の推薦書類の整理を行った。
- 2) 地方学会（記念学会）における協会長表彰の推薦受理と受賞者の決定
- 3) 叙勲・褒章受章者の推薦と関係官庁との折衝を行った。